

平成21年度一般会計当初予算説明資料

4款 衛生費

2項 環境衛生費

4目 環境保全費

西部総合事務所県民局大山自然歴史館（電話：0859-52-2327）

〈地方機関計上予算〉

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他 (雑入)	一般財源	
大山自然歴史館事業	22,863	20,645	2,218			76	22,787	
トータルコスト	39,433千円（前年度36,395千円）							
従事する職員数	正職員：2.00人、非常勤職員：2.00人							
主な業務内容	大山自然歴史館が実施する野外、館内サービス事業ほか							
事業内容の説明	<p>1 事業の概要 大山の自然や歴史・文化を広く紹介し、大山の拠点として、県立博物館等と連携をとりながら地元振興を図る。</p> <p>2 事業内容及び事業費</p> <p>(1) 野外事業 1,166千円 大山の自然のすばらしさや歴史・文化を学ぶ講座等を開催する。 ・自然観察会、福祉観察会、自然講座</p> <p>(2) 館内サービス事業 3,182千円 地元で活躍する作家等の作品紹介や大山をテーマにした作品等の展示等を開催する。 ・展示会、ワークショップ（草木染め等）の実施、夏休み自由研究教室（昆虫図鑑等）の開催等</p> <p>(3) (新) 大山道（ダイセンオールドウェイ）再発見事業 2,182千円 県民の宝である古道「大山道（だいせんみち）」を県民に広く紹介し、その価値の再発見を図るため、座学と現地散策等を通じて大山道の理解を深める。 ・大山道についての講座の開催、大山道観察会の実施、専用マップの作成等</p> <p>(4) 芸術・文化事業 164千円 大山に関する文学作品や作家等に関する講座等を開催する。 ・大山民話の夕べや大山文学散歩の開催、大山写真教室の充実</p> <p>(5) 大山自然歴史館の管理運営事業 16,169千円 大山自然歴史館の管理運営経費</p>							